

レギュレーションとフラスタ企画

Q&A

◎ なぜ返金を希望者としているのか？

全額が返金されないためです

Peatixで参加費を支払っていた場合、キャンセル手数料を除いた金額しか返金できません。

これは私たち側でどうすることもできない部分です。

中止をした場合、Peatixから払い戻しの手続きをとります→

その際にここまでにかった費用(コンビニ手数料/クレジットカード決済手数料等)の手数料が自動的に差し引かれてお手元に返金される仕組みのためです。具体的な手数料の額は300円～500円で、[こちら](#)から確認できます。

※2000円の参加費を払われていた場合は1500円位の返金額になります

そしてこの金額は運営側ではどうしてもできない部分です(決済代行サービスのシステム上)

そのため納得できる方への返金＝「希望者」としています。

銀行振込の場合は振込手数料を除いた金額を指定口座に返金します。

いずれの決済手段で参加費を支払われたとしても中止とした際は全員にアナウンスを行います。

◎ 返金を希望しなかったらどうなるのか？

今回の作ってしまったフラスタパネルを加えた、これまでのフラスタパネル展示会をその集まったお金で行おうと思います。

一応当初から保険もかけていて、その会場もいま宇治～京都市内で探してもらっていたり各所に話しも持っていつています。

もちろん、そんな展示会なんて嫌だわって方も当然いることと思います。なのでそういう方は返金を希望されてください。

2口～参加の方は後述しています。

◎ もっといろいろ案があるのでは？

言ってしまうと、これまでの経験から考えうる対応を考えてみたものの、レギュレーション次第で変わる結末への最適解がこれだったという形です。記念品を全員に送るとか、ギリギリまでレギュを待ってみるとか、そういう感じかと思います。考え尽くしてます。どれを取ってもいろいろ問題があるため上記の2案を提案しました。

◎ では、**Peatix**手数料を主催者が追加で振込で返金したらいいのではないかな？

その場合も問題があって、まず決済手段によって差し引かれる手数料が異なっているのです。

コンビニ払いの場合、PayPalの場合、クレカの場合、それらを一人ひとり個別に集計して振込手数料まで負担することは現実的に出来ません。

全員がすぐにレスポンスをくれるわけではないし、そのイレギュラーな計算式に異議がある方もいらっしゃるでしょう。

そのため、今回「銀行振込」の枠を設けました。銀行振込の場合は振込手数料を負担してもらっただけで返金が済むのでラクだと考えて設けています。

◎ 決済代行会社を変えたらいいのでは？

この日本で企画されている「不特定多数」での「フラスタ企画」は必ずどこかの決済代行会社やフルパッケージの代行会社を利用しています。

主催者が無自覚の場合もあるかと思いますが必ず利用しています。そして大差ありません。

おそらくPassMarket やsakaseruなどを指しているかと思うのですが、手数料は同等に掛かります。

うちはPeatixを使っているけど、他社に変えても特に大きな差はないと考えています。

◎ 記念品プラン(2口)を申し込んだがどうなるかな？

記念品は作る予定です、なので記念品部分あたる2000円を制作費にあてて

残りの1口分2000円を返金するか別企画(展示)へ回すかの判断を伺います。

おそらく2口で申し込んだ場合、1口だけのキャンセルはシステム上で不可かもしれませんが、その際は指定口座への銀行振込で対応します。

◎なぜ、レギュが出てないのに参加者を募っているのか？

不特定多数でフラスタを出したことがある方にはわかると思いますが、フラスタ制作には時間を要します。

私たちは2ヶ月間を確保しないとクオリティを担保したフラスタを制作することができません。

またギリギリになって参加者を募るにしても数日間では管理しきれないという問題もあります。

そのため私たちにとってはギリギリまで待ってみた結果、企画を公開して開始したという現在に至っています。

具体的にはラフ打、線画や彩色打、テスト印刷、そして名簿の校正校閲、名簿のデザイン作成などに二ヶ月でも結構ギリギリだったりします。

参加申込期限までギリギリまっていたるか、レギュレーションが出るまで参加を待っていただくのが最適解だと考えています。